

II 障害者の現状

1 人口

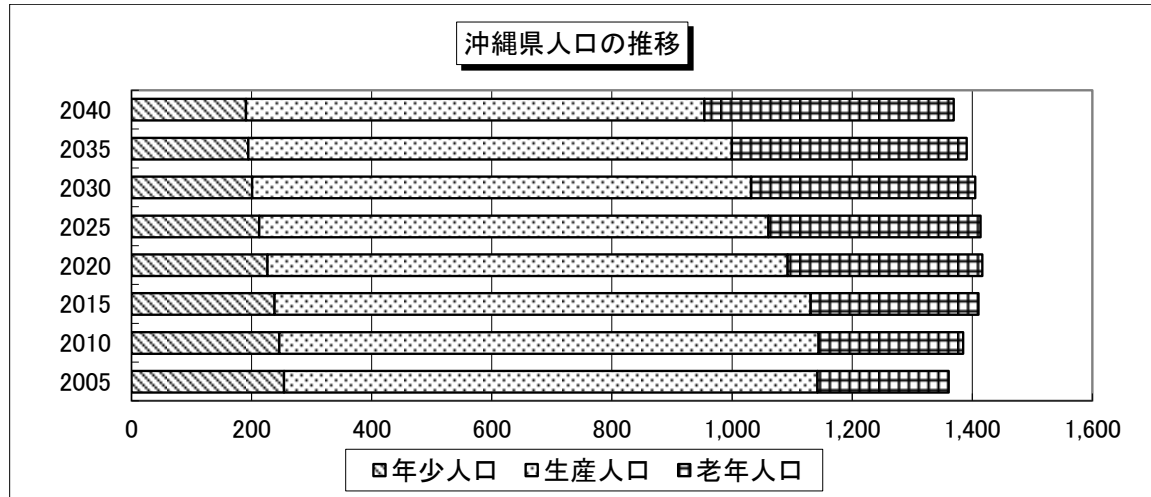
全国的に人口が減少傾向にあるなか、沖縄県の総人口は増加傾向で推移してきましたが、平成24年（2012年）の推計では、2020年前後にピークを迎えた後に減少に転じるものと見込まれており、本県も人口減少社会となることが予測されています。

一方で年少人口（15歳未満）は減少し続けており、生産人口（15歳から64歳）は、実数としては増加しているものの、今後は減少に転じ、老年人口（65歳以上）が今後ますます増加していくことが予想されます。

単位：千人

	H17(2005)	H22(2010)	H27(2015)	H32(2020)	H37(2025)	H42(2030)	H47(2035)	H52(2040)
人口	1,362	1,393	1,410	1,417	1,414	1,405	1,391	1,369
年少人口	254	246	238	226	213	201	195	191
生産人口	888	898	893	866	848	831	805	763
老年人口	219	241	279	324	353	373	391	415

（資料）平成17年、22年は国勢調査（総務省）、27年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県別将来推計人口（平成24年1月推計）」



圏域別人口

（単位：人）

	H12(2000)	H17(2005)	H22(2010)	H27(2015)
沖縄県全体(11市11町19村)	1,318,220	1,361,594	1,392,818	1,410,269
北部障害保健福祉圏域(1市1町7村)	100,132	102,483	101,272	100,065
中部障害保健福祉圏域(3市3町5村)	446,403	464,371	478,619	486,588
南部障害保健福祉圏域(5市5町6村)	667,393	688,706	707,219	718,690
宮古障害保健福祉圏域(1市1村)	55,587	54,863	53,270	51,662
八重山障害保健福祉圏域(1市2町)	48,705	51,171	52,438	53,264

2 障害者（障害者及び障害児）の状況

(1) 身体障害

身体障害者手帳交付者数は、平成25年度末で67,205人となっており、県人口の4.8%となっています。

障害別に見ると、肢体不自由障害（43.6%）、内部障害（37.8%）で全体の約8割を占めます。平成17年度からの増加率で見ると、内部障害の伸びが最も大きくなっています。

等級別で見ると、1級・2級の比較的重い障害の割合が全体の50.9%となっています。

身体障害者手帳交付台帳登録件数の推移(年齢区分別) (単位:件)

障害種別	年齢区分	平成17年度	平成22年度	平成25年度
視覚障害	18歳未満	82	66	58
	18歳以上	4,115	4,440	4,179
	計	4,197	4,506	4,237
聴覚・平衡機能障害	18歳未満	205	196	168
	18歳以上	5,972	7,289	7,144
	計	6,177	7,485	7,312
音声・言語・そしゃく機能障害	18歳未満	11	16	16
	18歳以上	734	830	802
	合計	745	846	818
肢体不自由障害 (上肢・下肢・体幹・運動機能)	18歳未満	921	923	900
	18歳以上	26,331	29,649	28,497
	計	27,252	30,572	29,397
内部機能障害 (心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう直腸・小腸・免疫・肝機能)	18歳未満	231	261	273
	18歳以上	17,185	24,128	25,145
	計	17,416	24,389	25,418
合計	18歳未満	1,450	1,462	1,415
	18歳以上	54,337	66,336	65,767
	等級等不明	-	44	23
	合計	55,787	67,842	67,205

出典: H17は厚生労働省報告第14表より
H22、H25は障害福祉課業務資料より

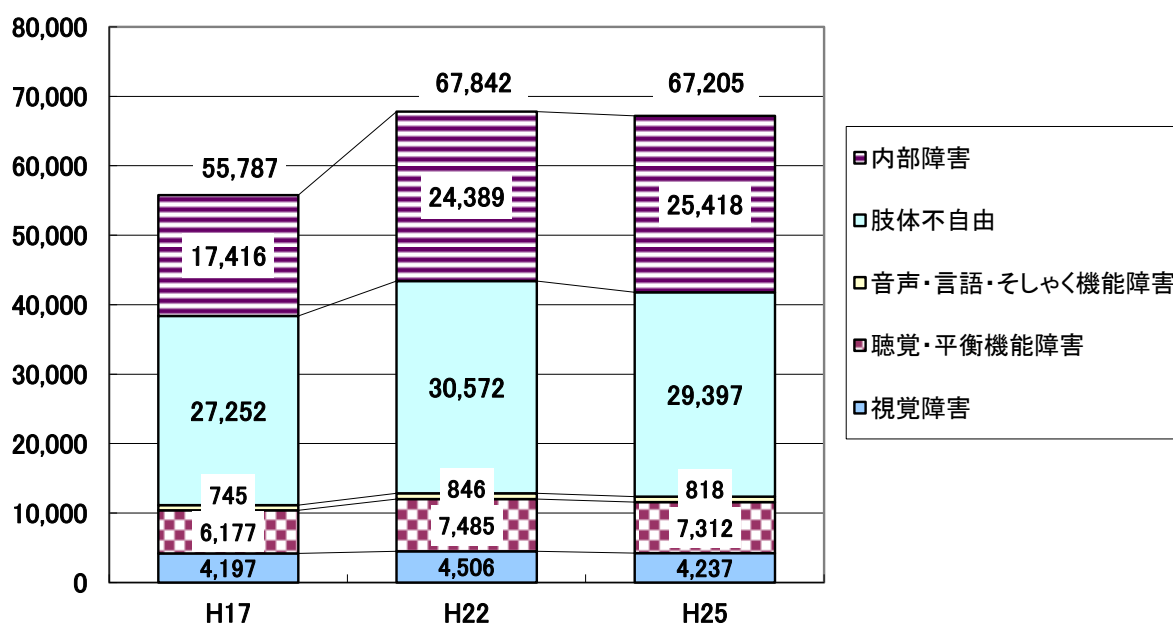
圏域別 身体障害者手帳交付台帳登載件数(平成25年度)

(単位:件)

障害種別	年齢区分	北部	中部	南部	宮古	八重山	県計
視覚障害	18歳未満	2	20	33	2	1	58
	18歳以上	358	1,213	2,036	341	231	4,179
	計	360	1,233	2,069	343	232	4,237
聴覚・平衡機能障害	18歳未満	8	60	89	10	1	168
	18歳以上	514	2,422	3,263	440	505	7,144
	計	522	2,482	3,352	450	506	7,312
音声・言語・そしゃく機能障害	18歳未満	1	4	10	1	0	16
	18歳以上	76	263	374	37	52	802
	合計	77	267	384	38	52	818
肢体不自由障害 (上肢・下肢・体幹・運動機能)	18歳未満	62	335	452	25	26	900
	18歳以上	2,412	9,082	14,184	1,391	1,428	28,497
	計	2,474	9,417	14,636	1,416	1,454	29,397
内部機能障害 (心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう直腸・小腸・免疫・肝機能)	18歳未満	18	104	134	9	8	273
	18歳以上	1,688	8,744	13,187	766	760	25,145
	計	1,706	8,848	13,321	775	768	25,418
合計	18歳未満	91	523	718	47	36	1,415
	18歳以上	5,048	21,724	33,044	2,975	2,976	65,767
	等級等不明	-	-	-	-	-	23
	合計	5,139	22,247	33,762	3,022	3,012	67,205

出典:H25 障害福祉課業務資料

身体障害者手帳交付件数(障害種別)



身体障害者手帳交付台帳登載件数の推移(等級別)

(単位:件)

障害種別	等級	平成17年度	平成22年度	平成25年度
視覚障害	1級	2,124	2,204	2,010
	2級	946	1,113	1,127
	3級	275	277	241
	4級	248	262	256
	5級	346	395	386
	6級	258	255	217
	計	4,197	4,506	4,237
聴覚・平衡機能障害	1級	285	332	329
	2級	1,859	2,003	1,933
	3級	653	789	764
	4級	1,245	1,571	1,496
	5級	11	17	18
	6級	2,124	2,773	2,772
	計	6,177	7,485	7,312
音声・言語・そしゃく 機能障害	1級	16	31	39
	2級	35	61	63
	3級	468	511	477
	4級	226	243	239
	5級	0		
	6級	0		
	計	745	846	818
肢体不自由障害 (上肢・下肢・体幹・ 運動機能障害)	1級	7,456	8,528	7,976
	2級	7,908	8,803	8,422
	3級	4,630	4,997	4,749
	4級	4,021	4,607	4,603
	5級	2,246	2,466	2,421
	6級	991	1,171	1,250
	計	27,252	30,572	29,421
内部機能障害 (心臓・腎臓・呼吸器・ ぼうこう直腸・小腸・ 免疫・肝機能)	1級	9,317	11,650	11,869
	2級	278	389	429
	3級	4,693	7,208	7,145
	4級	3,128	5,142	5,974
	5級			
	6級			
	計	17,416	24,389	25,417
合計	1級	19,198	22,745	22,223
	2級	11,026	12,369	11,974
	3級	10,719	13,782	13,376
	4級	8,868	11,825	12,568
	5級	2,603	2,878	2,825
	6級	3,373	4,199	4,239
	等級等不明	-	44	-
	合計	55,787	67,842	67,205

出典:H17は厚生労働省報告第14表より、
H22、H25は障害福祉課業務資料より

(2) 知的障害

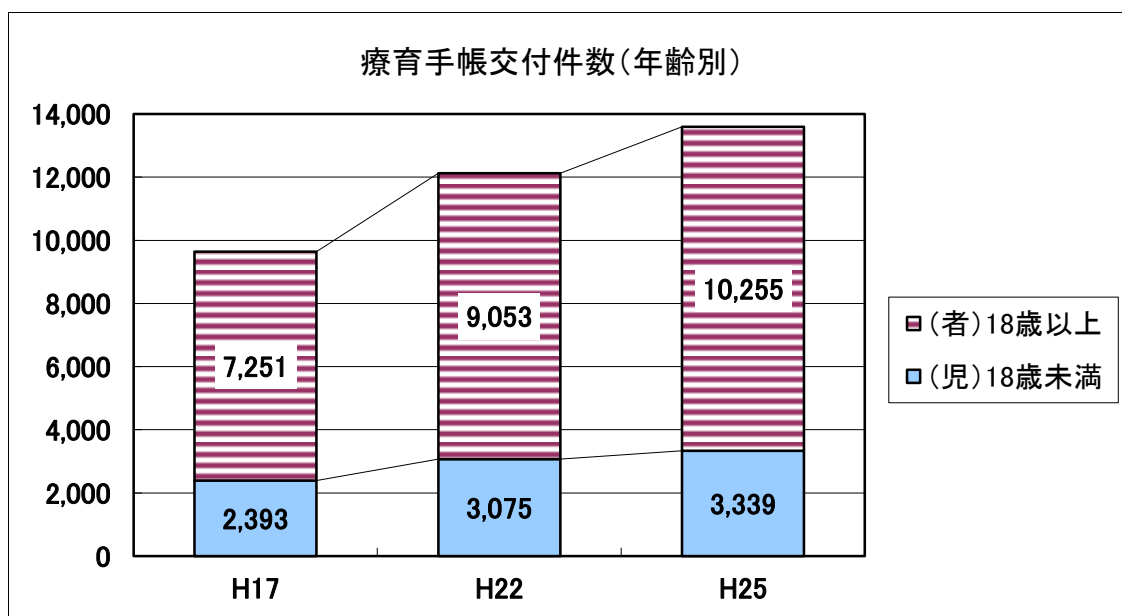
療育手帳交付者数は、平成 25 年度末で 13,594 人となっており、県人口の約 1%となっています。平成 22 年度末と比較すると 1,466 人、率にして約 12%増加しています。

程度別で見ると、最重度・重度 (A1・A2) の判定を受けている者は、4,409 人で全体の 32.4%となっています。

療育手帳交付件数の推移 (単位:件)

程度	年齢区分	平成17年度	平成22年度	平成25年度
最重度 ・重度 (A1・A2)	(児)18歳未満	702	810	825
	(者)18歳以上	2,536	3,153	3,584
	計	3,238	3,963	4,409
中軽度 (B1・B2)	(児)18歳未満	1,691	2,265	2,514
	(者)18歳以上	4,715	5,900	6,671
	計	6,406	8,165	9,185
合計	(児)18歳未満	2,393	3,075	3,339
	(者)18歳以上	7,251	9,053	10,255
	計	9,644	12,128	13,594

出典: H25障害福祉課業務資料



圏域別 療育手帳交付件数(平成25年度)

(単位:件)

程度	年齢区分	北部	中部	南部	宮古	八重山	県計
最重度 ・重度 (A1・A2)	(児)18歳未満	33	253	503	23	13	825
	(者)18歳以上	311	1,206	1,814	129	124	3,584
	計	344	1,459	2,317	152	137	4,409
中軽度 (B1・B2)	(児)18歳未満	150	842	1,386	44	92	2,514
	(者)18歳以上	624	2,086	3,406	264	291	6,671
	計	774	2,928	4,792	308	383	9,185
合計	(児)18歳未満	183	1,095	1,889	67	105	3,339
	(者)18歳以上	935	3,292	5,220	393	415	10,255
	計	1,118	4,387	7,109	460	520	13,594

出典:H25障害福祉課業務資料

(3) 精神障害

精神障害者保健福祉手帳の交付者数は毎年増加し、平成25年度時点における交付数は21,247人となっており、県人口の1.5%を占めています。

等級別で見ると、1級(重度)の精神障害者は全体の27.1%となっています。

なお、交付数は、当該年度における新規交付数及び更新交付数の合計です。また、精神保健福祉手帳の有効期間は2年間となっています。

精神障害者保健福祉手帳交付状況

(単位:件)

	1級	2級	3級	計
H22	1,331	2,720	735	4,786
H23	1,682	3,440	975	6,097
H24	1,343	3,873	699	5,915
H25	2,279	3,864	1,271	7,414
年度末交付者数	5,782	12,210	3,255	21,247

出典:「沖縄県における精神保健福祉の現状 平成25年」
(沖縄県保健医療部健康長寿課)

精神障害者保健福祉手帳承認件数(平成25年度) (単位:件)

等級	北部	中部	南部	宮古	八重山	県計
1級	321	1,728	1,945	83	89	4,166
2級	525	3,391	4,990	251	196	9,353
3級	132	920	1,233	60	50	2,395
合計	978	6,039	8,168	394	335	15,914

出典:沖縄県保健医療部健康長寿課 業務資料

精神科病院への入院・通院患者の状況は、入院が減少傾向を示していますが、通院については、毎年増加しています。

入院・通院患者数(毎年6月末現在)の推移 (単位:人)

	平成17年	平成22年	平成24年
入院患者数	5,320	5,112	5,034
通院患者数	31,171	37,579	39,707
合計	36,491	42,691	44,741

出典:沖縄県保健医療部健康長寿課 業務資料

なお、精神障害者保健福祉手帳交付者数と精神科病院への入院・通院患者数に差があるのは、精神障害者が障害福祉サービスや自立支援医療(精神通院医療)の給付を受ける場合に当該手帳所持が要件とされていないこと等により、当該手帳の交付を受けない場合があるためと考えられます。

(4) 発達障害、難病

現在、国や本県においては、発達障害者数や難病患者数の公的な数値はありません。

参考として、発達障害（気になる子）については、乳幼児健康診査における精神発達（発達・行動・社会性・情緒等）、言語発達（言語発達・構音障害・吃音等）の有所見率が、平成24年度で1歳6か月健診が6.0%、3歳児健診で5.3%であり、ここ数年数値が上昇しています。

難病については、身体障害者手帳を所持している場合があります。また、特定疾患医療受給者証を交付されている者は8,371人（平成25年3月から平成26年2月）となっています。

気になる子の有所見率について (単位%)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1歳6か月児	受診率	86.9	86.5	86.9	86.9
	有所見率	5.4	5.9	6.0	5.9
3歳児	受診率	80.5	82.2	83.9	84.8
	有所見率	5.3	5.4	5.3	5.5

※ 28年度から一部計上方法が変更となっているため、有所見率に影響があります。